

## 史論 第三八集目次

黒川 康 ドイツ革命軍における「赤軍」の社会的構成

杉森 長子 国際平和と革新主義運動

——ベル・C・ラフォレットと

軍縮世論の形成について——

白石ひろ子 写経用紙の入手経路について（補論）

小沢 純子 一八五二年廈門暴動について

## 史論 第三九集目次

平野 邦雄 古代ヤマトの世界観

——ヒナ（夷）・ヒナモリ（夷守）の  
概念を通じて——

大久保桂子 一八世紀イギリスの「政治的安定」をめぐる

神谷 文子 一五世紀後半の興福寺堂衆について

渡辺 真理 周恩来

——五四時期との関連性について——

## 史論 第四〇集目次

平瀬 徹也 国際危機と国民世論

——第三次中東戦争と英国——

伊東 正子 播磨国における公家領荘園の研究

——山科家領下揖保荘・細川荘・都多村——

加藤 直子 戦前における中国人留日女子学生について

——一女子学生の事例を中心として——

西島 映子 一九三〇年国会選挙を迎えるナチス党

——バイエルン・オーバーバイエルンの場

合——

山根 幸夫 中国の歴史研究機関

〔歴史学への招待 その12〕